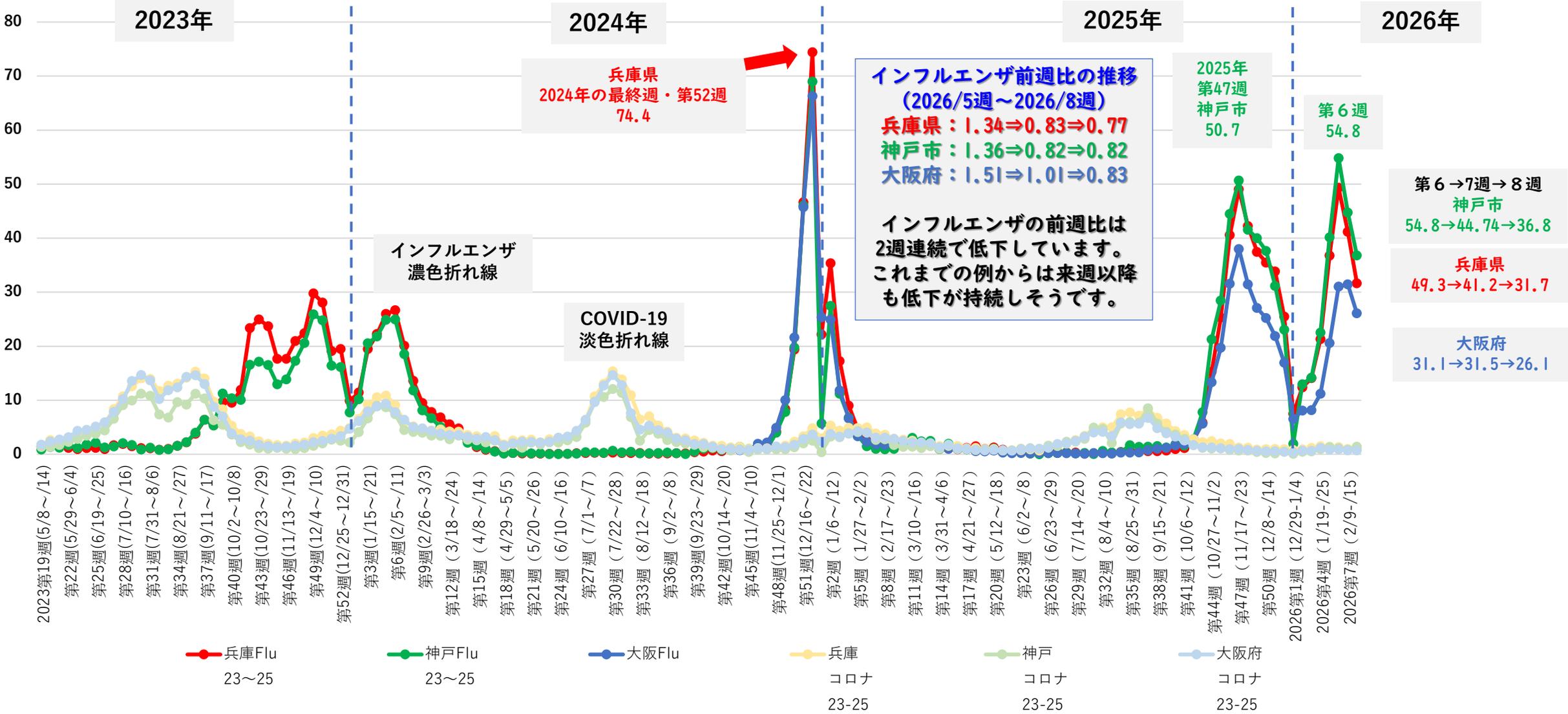


インフルエンザと新型コロナ定点報告数の推移



インフルエンザ前週比の推移 (2026/5週～2026/8週)
 兵庫県：1.34⇒0.83⇒0.77
 神戸市：1.36⇒0.82⇒0.82
 大阪府：1.51⇒1.01⇒0.83

インフルエンザの前週比は2週連続で低下しています。これまでの例からは来週以降も低下が持続しそうです。

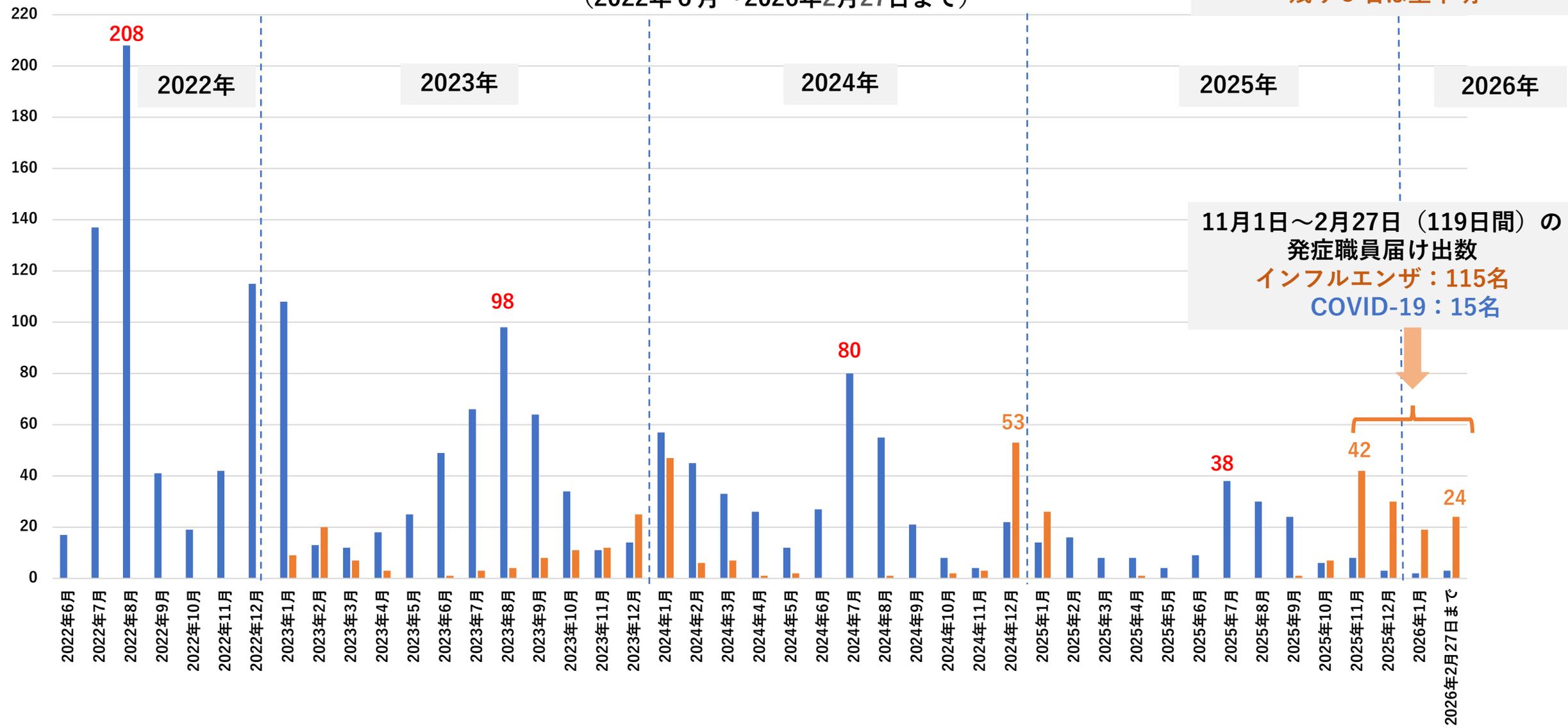
第6→7週→8週
 神戸市
 54.8→44.74→36.8

兵庫県
 49.3→41.2→31.7

大阪府
 31.1→31.5→26.1

当院職員のCOVID-19（青）およびインフルエンザ（橙）発症者の届け出数
（2022年6月～2026年2月27日まで）

2月1日以降発症の
インフルエンザ24名中19名はB型
残り5名は型不明



11月1日～2月27日（119日間）の
発症職員届け出数
インフルエンザ：115名
COVID-19：15名

* COVID-19の罹患者数は、夏と冬に増減（夏＞冬）しながら全体的に減少傾向（オミクロン株への遷移+ワクチン接種+自然感染による軽症化と考えられる）
* インフルエンザに対するHI抗体陽性率は、コロナ対策中の流行減少に伴い、国民全体で大幅に低下している。